



秋保大滝

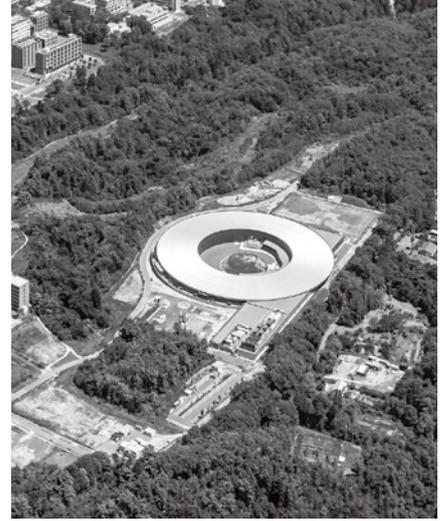


秋保地区の温泉街

令和5年5月12日(金)～14日(日)

秋保地区で開催！

G7仙台 科学技術 大臣会合



▲東北大学青葉山新キャンパスに整備が進められている次世代放射光施設「ナノテラス」

特集②

仙台の科学技術の力を世界に発信

5月19日から開催されるG7広島サミット。「G7サミット」は、フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、日本、イタリア、カナダの7カ国と欧州連合（EU）の代表が参加する国際会議です。今回は日本が議長国を務め、その関係閣僚会合の一つ「G7科学技術大臣会合」が、5月12日から14日に、秋保地区で開催されます。G7科学技術大臣会合では、地球規模の課題の解決に向け、科学技術協力の強化等について議論を行います。会合を通して、市では、最先端科学技術を活用したまちづくりの取り組みを世界に発信していきます。その一つが、令和6年度に本格稼働が予定されている次世代放射光施設「ナノテラス」。新素材開発や創薬、医療技術、環境保全など幅広い分野での活用が期待されており、ナノテラスを中核に、企業や研究機関等との連携による産業振興を進めています。さらに、先端IT技術とさまざまな産業を掛け合わせることで、新しい価値を生み出す「X-TECH」の取り組みなども含め、「学都・仙台」としての都市ブランドを、世界に向けてアピールします。



▲昨年10月から本格運用を開始した津波避難広報ドローン。X-TECHの一環として防災とITを掛け合わせたBOSAI-TECHの取り組み事例

100日前記念シンポジウム

G7仙台科学技術大臣会合の概要等に関する講演や、ナノテラス等の先端技術を活用した産業振興、交流人口の拡大についてのパネルディスカッションを行います。

●日時＝1月31日(火)10:30～15:00 ●会場＝TKPガーデンシティ仙台（アエル30階）
申し込み方法など詳しくは、1月10日から市ホームページに掲載するお知らせをご覧ください

巡回パネル展示

会合の概要や仙台開催の意義、市の科学技術を活用した取り組みを紹介するパネルを展示します。

期間	会場
5/14(日)まで	スリーエム仙台市科学館
1/5(木)～1/23(月)	宮城野区役所、アエル5階
1/23(月)～2/28(火)	市役所本庁舎1階ロビー
1/26(木)～2/13(月)	若林区役所

2月以降に展示を開始する会場等については、市ホームページをご覧ください

また、東日本大震災からの復興の歩みと世界からの支援への感謝を伝えるとともに、仙台・東北の魅力を世界に向けて発信し、今後の交流人口の拡大につなげることを目指します。加えて、グローバルMICE都市（国際会議などの誘致を牽引する都市の育成のために国が選定した都市）として、その評価を高め、今後の国際会議の誘致につなげていくことも仙台開催の大きな意義の一つです。

心温まるおもてなしを

昨年10月には、市や東北大学、観光関係事業者等で構成される「2023 G7仙台科学技術大臣会合推進協力委員会」を設立。会合の開催支援やイベントの実施などによる開催機運の醸成、来訪者への歓迎・情報発信事業、ボランティアの育成・環境美化などによるおもてなし環境の整備を行うこととしています。

美しい新緑に囲まれた仙台の奥座敷・秋保温泉で、日本の素晴らしさを体感していただけるよう、地域の方々と一緒におもてなしの環境づくりに取り組みます。会合開催に向け、官民・地域と一体になって、着実に準備を進めていきます。

この特集に関するお問い合わせはG7科学技術大臣会合推進室 ☎214・8031、FAX214・8817